
一番好き

ケント

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

一番好き

【Nコード】

N2501BA

【作者名】

ケント

【あらすじ】

人を愛せるってことは素晴らしい

「ねえ？私のこと好き？」
「好きだよ」
「どれくらい好き？」
「世界で一番好きだよ」
「一番？じゃあ二番もいるの？」
「いるよ、もちろん」
「えっ？」
「君の妹の麻衣ちゃんは可愛いね。二番目に好き」
「えっ？」
「三番目はねえ…」
「はいっ？」
「僕の友達のお姉さんの有紀さんだね。スタイル抜群なんだ。出来れば付き合いたい」
「何言ってるんの？」
「四番目が…」
「おいっ、やめろよ」
「君も知ってる娘だよ。佳奈子ちゃん、あの娘はすごく気が利くし可愛い」
「おいっ、私の親友じゃねえか」
「五番目となると…」
「どうしたんだよ、お前」
「前の彼女の晴香だな。忘れられない」
「なっ！おいっ！」
「六番目…」
「もう止まんねえよ、こいつ」
「沙織ちゃんだな。昨日知り合ったんだ」
「知らねえよ、馬鹿」

「あつ、ごめん！」

「遅いわ、今さら君だけが好きとか言われても心に響かんわ」

「七番目だ！君は七番目だ！ごめん……」

「……てことは妹一番じゃねえか！」

「そついうことなんだ、だから僕と別れてくれないか」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2501ba/>

一番好き

2012年1月6日12時46分発行